

F☆☆☆☆

環境対応型塗料・水性ポリウレタン樹脂塗料

WOETA

ウォルタ

シリーズ

■ WOETA ウォルタ

■ WOETA ウォルタ 床用

■ WOETA ウォルタ・イズミ サンディング

推奨着色剤

■ W-STAIN(Wステイン)

(水性顔料系 木地着色剤)

■ マルチステイン

(水性顔料系 木地着色塗料)



F☆☆☆☆

環境対応型塗料・水性ポリウレタン樹脂塗料

WOETA ウォルタシリーズ

「木」には室内の保温力を高め、湿度を適度に保つ効果と癒しの効果があります。

健康志向、快適志向の高まりから学校や病院、公共施設内装への木材の使用が再注目されている今、これらの効用を損なうことなく「木」そのものがもつ美しさや味わいを引き立たせるために開発しました。

用途や好みに合わせて適切な塗料を選択できるようになりました。環境への配慮が充実した水性塗料ですので、様々な法規制にも該当しません。それが「ウォルタシリーズ」です。

特長

【ウォルタ】

- 速乾タイプ
- ハケ、スプレーでの塗装作業性が抜群。
- 肉持ち感があり、高級ウレタン仕上げが可能。
- 無黄変タイプ。
- ローラー塗装可能(短毛ローラー推奨)
- 消泡性に優れている。
- タマリが白くならない。

【ウォルタ 床用】

- 速乾タイプ
- ハケ、羊毛アプリケーターでの塗装作業性が抜群。
- 耐ラバーマークに優れている。
- 強靱性・耐摩擦性に優れている。
- 研磨性に優れ、絡みにくい。
- 床すべり抵抗性(体育館シューズの場合、C.S.Rの値が0.4~0.8が推奨値で0.7(数字が大きいほど滑りにくい))
JISに定められる試験方法による床すべり抵抗係数

【ウォルタ・イズミ サンディング】

- 速乾タイプ
- ハケ、スプレーでの塗装作業性が抜群。
- 研磨性に優れ、絡みにくい。
- 平滑な仕上がりが得られる。
- 難黄変タイプ

用途

【ウォルタ】

- 木製の雑貨、おもちゃなどの一般木工製品
- 巾木、廻り縁、内壁などの建築木部内装
- 木製のイス、収納等の建具・家具店舗塗装

【ウォルタ 床用】

- 体育館施設
- 店舗、一般住宅等の広面積の木質フローアー
- 住宅建材



〈木質フローアー〉



〈建築木部〉



〈体育館施設〉



塗装時のタマリ比較例

ウォルタはタマリが白くにごらない



他社品 水性塗料



ウォルタ

塗装標準

製品名		ウォルタ	ウォルタ 床用	ウ
使用うすめ液		水	水	
標準希釈割合(%)	スプレー	10~20	—	
	刷毛	0~10	5~10	
標準塗布量(g/m ²)		80~100	60~80	
乾燥時間(23℃)	指触	15分	15分	
	硬化	60分	60分	
塗り重ね時間		4時間以上	4時間以上	
塗料外観		薄黄色	乳褐色	
使用上の注意事項		<ul style="list-style-type: none"> ・旧塗膜への重ね塗りは十分研磨を行ってください。 ・刷毛は水性硬化型反応刷毛をご使用ください。 ・使い終わった刷毛は用具や水道水で洗浄してください。硬化すると洗浄できなくなります。 ・5℃以下の場合には塗装しないでください。 ・室内で塗装される場合は、換気は十分注意してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・塗り替えの場合は古い塗膜やワックス分は十分剥離洗浄してください。不十分の場合は密着不良、ハジキ、剥離の原因となります。 ・塗装翌日の歩行は可能ですが、体育館フロア等の激しい運動をする場所でのご使用は、10日~2週間程度の養生期間が必要です。 ・刷毛は水性硬化型反応刷毛をご使用ください。 ・使い終わった刷毛や用具は水道水で洗浄してください。硬化すると洗浄できなくなります。 ・室内で塗装される場合は、換気は十分注意してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必 ・刷 ・使 ・硬 ・5℃ ・室

塗装仕様

標準

表面仕上	1液ウレタン塗り	塗装品	木部内装	表面仕上	1液ウレタン塗り	塗装品	体育館木部床		
工程	塗料その他	配合	乾燥時間(23℃)	塗布量(g/m ²)	工程	塗料その他	配合	乾燥時間(23℃)	塗布量(g/m ²)
1 素地調整	研磨紙 #180~240				1 素地調整	汚れ、付着物除去、ヤニ処理 ポリッシャー研磨 フロアメッシュペーパー#80~100			
2 着色	Wステイン(各色)	100	4時間	30~50	2 下塗り	ウォルタ 床用(各艶)	100	4時間	60~80
3 中塗り	ウォルタ・イズミ サンディング 水 (刷毛) (スプレー)	100 0~5 5~10	2時間	80~100	3 研磨	ポリッシャー研磨 フロアメッシュペーパー#100~120			
4 研磨	研磨紙 #320~400				4 中塗り	ウォルタ 床用(各艶)	100	16時間	60~80
5 上塗り	ウォルタ (各艶) 水 (刷毛) (スプレー)	100 0~10 10~20	4時間	80~100	5 研磨	ポリッシャー研磨 フロアメッシュペーパー#100~120			
1 素地調整	汚れ、付着物除去、ヤニ処理 研磨紙 #180~240				6 上塗り	ウォルタ 床用(各艶)	100	16時間以上	60~80
3 中塗り	ウォルタ (各艶) 水 (刷毛) (スプレー)	100 0~10 10~20	4時間	80~100					
4 研磨	研磨紙 #320~400								
5 上塗り	ウォルタ (各艶) 水 (刷毛) (スプレー)	100 0~10 10~20	4時間	80~100					

※より耐久性を要求される場合や艶が必要な場合は、4回塗りをおすすめしています。
 ※塗装翌日の歩行は可能ですが、体育館フロア等の激しい運動をする場所でのご使用は、10日~2週間程度の養生期間が必要です。
 ※ワックスは水性タイプをご使用ください。

ウォルタ・イズミ サンディング	Wステイン	マルチステイン
水	水	水、又はとうめい
5~10	—	—
0~5	適量	水(0~20まで)、とうめい(適量)
80~100	30~50	30~50
15分	—	—
60分	—	—
2時間以上	4時間以上	4時間以上
乳白色	—	—
<p>必ず研磨をして上塗りを塗装してください。</p> <p>必ず水性硬化型反応刷毛をご使用ください。</p> <p>使い終わった刷毛や用具は水道水で洗浄してください。</p> <p>硬化すると洗浄できなくなります。</p> <p>5℃以下の場合塗装しないでください。</p> <p>室内で塗装される場合は、換気は十分注意してください。</p>	<p>・刷毛は水性硬化型反応刷毛をご使用ください。</p> <p>・使い終わった刷毛は用具や水道水で洗浄してください。</p> <p>・硬化すると洗浄できなくなります。</p> <p>・5℃以下の場合には塗装しないでください。</p> <p>・室内で塗装される場合は、換気は十分注意してください。</p>	<p>・刷毛は水性硬化型反応刷毛をご使用ください。</p> <p>・使い終わった刷毛は用具や水道水で洗浄してください。</p> <p>・硬化すると洗浄できなくなります。</p> <p>・5℃以下の場合には塗装しないでください。</p> <p>・室内で塗装される場合は、換気は十分注意してください。</p>

認定書

F☆☆☆☆認定塗料

- ウォルタ(各艶) 003010
- ウォルタ 床用(各艶) 003083
- ウォルタ・イズミ サンディング 003123
- Wステイン 003006
- マルチステイン 003113



ウォルタ 艶有り



ウォルタ 艶消

荷姿



各塗料スペック

工程	製品	艶・色数	容量	うすめ液
上塗り	ウォルタ	艶有り 5分消 全艶消	0.9kg・4kg・16kg	水
	ウォルタ 床用	艶有り 5分消	0.9kg・4kg・16kg	
中塗り	ウォルタ・イズミ サンディング		0.9kg・4kg・16kg	

■推奨着色剤

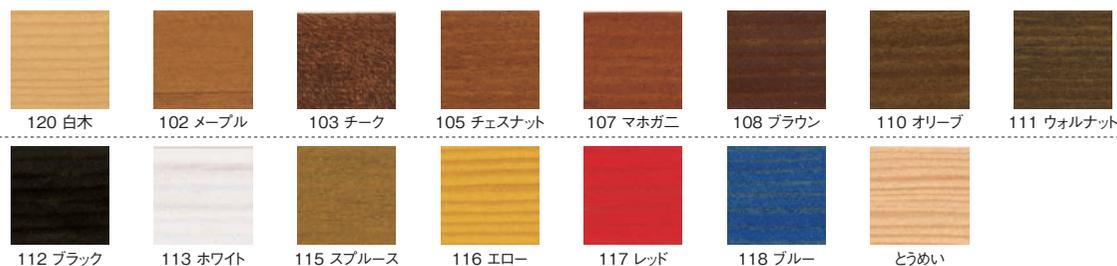
工程	製品	艶・色数	容量	うすめ液
着色剤	Wステイン(水性顔料系 木地着色剤)	11色	0.9L・3.5L	水

Wステイン カラーバリエーション(全11色)



工程	製品	色数	容量	うすめ液
着色塗料	マルチステイン(水性顔料系 木地着色塗料)	14色、とうめい	0.9kg・3.5kg・14kg	水又はマルチステインとうめい

マルチステイン カラーバリエーション(全14色、とうめい)



使用方法

- ・使用する前にフタをしたまま攪拌し、泡がおさまってから塗装してください。
- ・木材の種類や吸い込みによって仕上がりの色が異なりますので、あらかじめ試し塗りをして確認してください。
- ・塗装面のゴミ、油分、カビ、ワックス等は必ず取り除いてから塗装してください。
- ・旧塗膜への重ね塗りは十分に研磨を行ってから塗装してください。
- ・水性のため、溶剤系より木材のケバがたち易いため、特に研磨は入念に行ってください。
- ・UVウレタン樹脂塗料の中には密着しないものもありますので、事前に必ずテストを行ってから塗装してください。
- ・工程表に記載された塗布量や乾燥時間は目安です。素材の状態、気温、湿度によって変化します。
- ・5℃以下の場合は塗装しないでください。
- ・水性硬化型反応刷毛、スプレー、羊毛アプリケーター等、塗料と塗装目的に適した用具をご使用ください。ニス刷毛は固まりますので使用しないでください。
- ・使い終えた刷毛や用具は水道水で洗浄してください。硬化すると洗浄できなくなります。

保管と破棄

- ・子供の手の届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないようにしてください。
- ・残った塗料はフタをキッチリとして、直射日光や-5℃以下の場所を避けて保管してください。
- ・残塗料、廃液は下水・河川等に捨てず、中身を使いきってから捨ててください。
- ・やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙に塗り広げ、乾いてから一般ゴミとして捨ててください。

取扱い上の注意

- ・取扱い中は塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋・保護メガネ等を着用してください。
- ・塗装中、乾燥中とも換気をよくしてください。
- ・表示の用途以外には使用しないでください。

応急処置

- ・目に入った場合は、多量の水で十分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合は、せっけん水で洗い、痛みや皮膚に変化があるときには医師の診断を受けてください。
- ・謝って飲み込んだ場合は、無理に吐き出そうとせずにできるだけ早く医師の診断を受けてください。
- ・気分が悪くなった場合は、作業を中止し空気の清浄な場所で安静にしてください。
*詳しくは、SDS(安全データシート)をご覧ください。

